

平成29年10月13日
「土地月間」不動産鑑定講演会

第2部

東北大震災のその後

早稲田大学特命教授

伊藤 滋 氏

公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会



早稲田大学特命教授 伊藤 滋 (いとう しげる)

1931年 東京都生まれ。

1962年 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。
工学博士。

早稲田大学特命教授、慶応義塾大学大学院客員教授、東京大学名誉教授。

専門は、都市防災論、国土及び都市計画。伊藤滋都市計画事務所主宰。

アジア防災センター・センター長、内閣官房都市再生戦略チーム座長などを歴任。

2030年の東京都心市街地像研究会座長。さいたま新都心計画チーフプロデューサーを務める。

主な著書 『提言・都市創造』 晶文社 平成8年

『人間・都市・未来を考える』 PHP研究所 平成9年

『市民参加の都市計画』 早稲田大学出版会 平成9年

『東京のランドデザイン』 慶應大学出版会 平成12年

『東京育ちの東京論』 PHP研究所 平成14年

東日本大震災からの復興覚書

東北大震災のその後

早稲田大学特命教授 伊藤滋

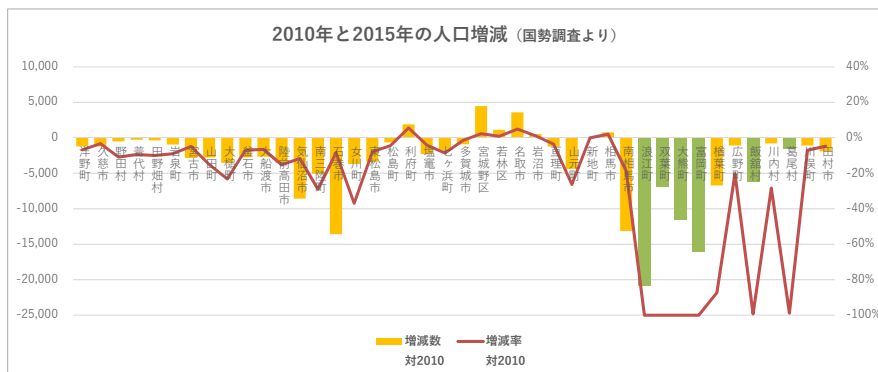
2017年 被災地視察行程 7/22(土)～7/26(水)

- 7/22 羽田空港～三沢空港
三沢～久慈～野田～普代～田野畑～
宮古(田老)～宮古市街地 [泊]
- 7/23 山田～大槌～釜石(鶴住居)～
釜石市街地～大船渡(越喜来)～
大船渡市街地～陸前高田 [泊]
- 7/24 陸前高田～気仙沼～南三陸(志津川)～
石巻(北上)～女川～石巻 [泊]
- 7/25 石巻市街地～東松島(野蒜)～
仙台(荒浜)～名取(関上)～岩沼～
山元～新地～南相馬 [泊]
- 7/26 南相馬～浪江～双葉～大熊～
富岡～いわき(視察終了)
いわき駅～東京駅



人口変化

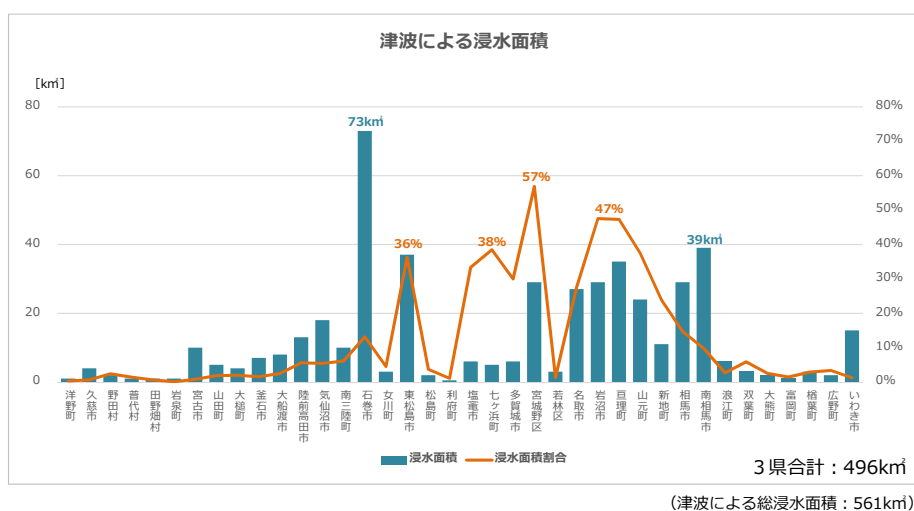
【震災前（2010年時点）と震災後（2015年時点）：震災前後の人口変化】



■沿岸（津波被災）市町村の人口変化

	震災前（2010年）	震災4年後（2015年）	増減数	増減率
岩手県沿岸部	274,086 [人]	251,325 [人]	-22,761 [人]	-8.3 [%]
宮城県沿岸部	985,394 [人]	951,343 [人]	-34,051 [人]	-3.5 [%]
福島県沿岸部	251,941 [人]	164,886 [人]	-87,055 [人]	-34.6 [%]
計	1,511,421 [人]	1,367,554 [人]	-143,867 [人]	-9.5 [%]

浸水面積



2011.07

久慈市 久慈湊小学校 [1年目]

1

・久慈湊小学校の児童たちが決めた避難場所



「津波防災プロジェクト」(総合学習)のなかで、子どもたちが個人邸の庭を避難場所として提案、土地所有者とも交渉し正式な避難場所に

5

2017.07

野田村 野田漁港 [7年目]

7

・海岸防潮堤のかさ上げ工事(3重の防潮堤)



6

2011.07

普代村 普代水門 [1年目]

1

- ・ 普代川を遡上する津波から上流集落を守った普代水門



7

2011.07

普代村 太田名部地区 [1年目]

1

- ・ 集落を津波から守った、ほぼ唯一の防潮堤



8

2005.07

宮古市 田老地区

0



2012.08

宮古市 田老地区 [2年目]

2

・万里の長城といわれたX型堤防の壊滅的被害、かさ上げして復旧へ



2015.07

宮古市 田老地区 [5年目]

5

- ・高台移転用地の造成はほぼ完了、11月にまちびらきを実施



11

2017.07

宮古市 田老地区 [7年目]

7

- ・ほとんどの宅地が埋まり、新たな市街地に



12

2012.08

宮古市 田老地区（グリーンピア三陸みやこ）【2年目】

2

・ホテルの屋外施設敷地に約400戸の仮設住宅を建設



13

2011.07

山田町 大沢地区【1年目】

1

・津波に耐え、営業再開した重量コンクリートブロック造の商店【津波高9 m】



14

2016.07

6

山田町 山田地区 [6年目]

・被災した町営住宅を改修して、災害公営住宅として再活用



15

2011.07

1

大槌町 町方地区 [1年目]

・津波と火災により甚大な被害を受けた市街地 [津波高12.6m]



16

2017.07 **大槌町** 町方地区 [7年目]

7

・かさ上げした宅地には、新たに住宅の再建が始まっている



17

2017.07 **大槌町** 大ケ口地区 [7年目]

7

・地元産材を利用した災害公営住宅



18

2015.07

大船渡市 越喜来地区【5年目】

5

・三陸鉄道南リアス線（2014年4月全線再開）の三陸駅



21

2013.10

大船渡市 BRT大船渡駅【3年目】

3

・津波により流出した線路敷跡を利用したBRT専用道



22

2014.07

陸前高田市 高田地区 [4年目]

4

- ・高台から低地へかさ上げの土が運ばれる



総延長 3 km、運搬土量 : 780万 m^3



23

2015.07

陸前高田市 高田地区 [5年目]

5

- ・宅地部分のかさ上げが進む市街地、続けて道路もかさ上げを予定



24

2017.07

陸前高田市 高田地区【7年目】

7

- ・ 中心部では、一足先に商業施設（アバッセたかた）がオープン



25

2016.07

陸前高田市 高田地区【6年目】

6

- ・ 倒壊を免れた公営住宅、津波到達高がわかる震災遺構として保存



26

2011.07

気仙沼市 気仙沼漁港 [1年目]

1

・震災後3ヶ月で再開された気仙沼市場 [津波高9~12m]



27

2013.10

気仙沼市 気仙沼漁港 [3年目]

3

・防潮堤の計画高を示す案内板



28

2017.07

気仙沼市 気仙沼漁港【7年目】

7

・壁のようにそびえ、海への眺望を遮る防潮堤



29

2016.07

南三陸町 志津川地区【6年目】

6

・周辺のかさ上げのため、防災庁舎は立入禁止に



30

2012.08

南三陸町 志津川地区 [2年目]

2

・志津川湾沿いの4階建て町営住宅、津波は屋上まで達したが避難者は無事



31

2017.07

石巻市 北上川沿い [7年目]

7

・津波の爪痕がそのまま残る校舎



32

2011.07 石巻市 門脇地区 [1年目]

1

・津波により甚大な被害を受けた日和山のふもとの市街地



33

2017.07 石巻市 門脇地区 [7年目]

7

・周辺には戸建住宅も建ち始めている



34

2011.07

女川町 女川地区（町立病院周辺） [1年目]

1

- ・ビル5階に達する津波により横転したRC造の建物



35

2015.07

女川町 女川地区（駅周辺）

5

- ・新しい女川駅と駅前ひろば



2012.08

女川町 女川地区 [2年目]

2

・コンテナを利用した3階建ての仮設住宅



37

2011.07

東松島市 野蒜地区 [1年目]

1

・壊滅的被害を受けた海沿いの住宅地 [津波高10~11m]



38

2017.07

東松島市 野蒜地区 [7年目]

7

- ・新しい野蒜駅前にできた新市街地（野蒜ヶ丘）



39

2012.08

名取市 関上地区 [2年目]

2

- ・津波により建物は土台を残して流され、撤去された [津波高9.1m]



日和山より関上港を臨む

40

2017.07

名取市 関上地区 [7年目]

7

- ・名取川沿いに復興公営住宅（集合住宅・戸建住宅）を整備



41

2015.07

岩沼市 玉浦西地区 [5年目]

5

- ・ハウスメーカーによる良質な住宅が建ち並ぶ新市街地



42

2011.07

山元町 旧坂元駅周辺 [1年目]

1

・津波により駅舎と線路が流出したJR常磐線 坂元駅 [津波高10m]



43

2016.07

山元町 坂元駅周辺 [5年目]

6

・新しいJR坂元駅と駅前ひろば



44

2011.07

新地町 旧新地駅 [1年目]

1

- ・ 駅舎と線路が流出したJR常磐線 新地駅 [津波高9~10m]



45

2016.07

新地町 新地駅周辺 [6年目]

6

- ・ 駅は300m内陸に移転・かさ上げし、新しい新地駅舎を整備 [盛土高4m]



46

2013.10

3

南相馬市 小高駅：避難指示解除準備区域【3年目】

- ・震災の日の朝のまま、駐輪場に放置された自転車



47

2016.07

6

南相馬市 小高駅：2016年7月 避難指示が解除【6年目】

- ・JR常磐線原ノ町駅～小高駅間が避難指示解除と同時に再開



48

2017.07

7

南相馬市 小高駅：避難指示解除から1年〔7年目〕

- ・ 日常の利用が戻ってきた駅前の自転車置き場



49

2015.07

5

浪江町 浪江駅：避難指示解除準備区域〔5年目〕

- ・ JR常磐線運休（原ノ町～竜田間）のため、無人で荒れた浪江駅



50

2017.07

7

浪江町 浪江駅：2017年3月避難指示が解除【7年目】

- ・避難指示は解除されても、すぐに生活を再開できる状況ではない



51

2015.07

5

富岡町 富岡駅：居住制限区域【5年目】

- ・津波で被災したJR常磐線富岡駅付近の線路



52

2017.07

7

富岡町 富岡駅：2017年4月避難指示が解除【7年目】

- ・ 2017年10月のJR常磐線再開（富岡～竜田）に向けて進む駅舎工事



53

2017.07

7

富岡町 富岡駅：2017年4月避難指示が解除【7年目】

- ・ 富岡駅近くに整備された災害公営住宅



54